



芳賀町
Haga Town



宇都宮市
Utsunomiya City

資料3

芳賀・宇都宮東部地域公共交通網形成計画(現行計画)に おける主な取組の進捗・目標指標の評価について

令和6年6月6日

芳賀・宇都宮地域公共活性化協議会



- 1 現行計画の概要
- 2 主な取組の進捗
- 3 現行計画の目標指標の達成状況

2 主な取組の進捗

(①ライトラインの導入(軌道運送高度化事業))



芳賀町
Haga Town



宇都宮市
Utsunomiya City

事業内容(①ライトラインの導入(軌道運送高度化事業))

- ・安全で快適な移動手段を確保し、産業拠点の維持・向上や公共交通空白・不便地域の解消、環境負荷の低減などを図るため、自動車利用からの転換を促進する公共交通ネットワークの実現に向け、その要となる東西基幹公共交通としてライトラインを導入します。

主な取組の進捗(➡:今後の方針, ★:令和6年度の主な取組)

○ 整備の取組

- ・ **ライトライン開業(令和5年8月26日)**【芳賀・宇都宮】 ※ 開業7か月で264万人の利用
- ・ 各種割引施策(一日乗車券)やダイヤ改正の検討、運賃等の許可申請・取得【宇都宮ライトレール(株)】
 - ➡ ライトラインの利用状況等を踏まえて、**安全、安心な運行や利便性の向上**に取り組んでいく。
- ★ ・ **軌道施設等の維持管理**【芳賀・宇都宮】
 - ・ **ダイヤ改正による増便・快速運行を導入(令和6年4月1日にダイヤ改正を実施済み)**【宇都宮ライトレール(株)】
 - ・ **貸切列車の運行開始(令和6年6月開始)**【宇都宮ライトレール(株)】



▲開業日の様子▼

○ 市民理解促進の取組

- ・ 開業記念事業の実施(当日沿線参加者2万人以上、広告効果約20億円)【芳賀・宇都宮】
- ・ 車両見学会「出張ライトライン見学会」の実施(8回開催、参加者数累計 約10,600名)【芳賀・宇都宮】
- ・ 交通未来都市うつのみやオープンスクエア」の駅西側への移設【宇都宮】
- ・ 出前講座の実施(随時)(R5実績:66回2,577人※R6.2月末時点)【宇都宮】
 - ➡ 開業を踏まえ、宇都宮ライトレール株式会社・芳賀町・宇都宮市が連携し、**利用促進**に取り組んでいく。
- ★ ・ **「開業1周年記念事業」の開催**【芳賀・宇都宮】
 - ・ **「交通未来都市うつのみやオープンスクエア」の運営**【宇都宮】
 - ・ **広報紙やWeb・SNSなど様々な媒体による情報発信**【芳賀・宇都宮】
 - ・ **ドネーションの募集**【宇都宮】



2 主な取組の進捗

(②交通結節機能の強化(トランジットセンターの整備等))



芳賀町
Haga Town



宇都宮市
Utsunomiya City

事業内容(②交通結節機能の強化(トランジットセンターの整備等))

- ・ ライトラインを東西基幹公共交通として、様々な交通機関が連携した利便性の高い公共交通ネットワークを形成するため、鉄道やバス、自動車などの各種交通との乗り換えが想定される箇所において交通結節機能の強化を図ります。
- ・ 交通結節機能の強化にあたっては、地域特性に応じ、鉄道、バス、自動車、タクシー、自転車などとの乗り換えの円滑化を図ります。

主な取組の進捗(➡:今後の方針, ★:令和6年度の主な取組)

○ 整備の取組

- ・ 令和5年8月のライトライン開業に合わせトランジットセンターの供用を開始【芳賀・宇都宮】
(JR宇都宮駅東口周辺, 新4号国道周辺, 清原工業団地, 芳賀工業団地), ベルモール(R6.3))
- ・ 仮設駐車台数の増設・供用開始(新4号国道周辺, 清原工業団地)【宇都宮】
- ・ 駐輪場の整備(ベルモール, 新4号国道周辺, 芳賀工業団地)【芳賀・宇都宮】

➡ 駐車場や他の公共交通の利用状況を把握し、必要に応じて利用環境の充実を図っていく。

- ★ 平石トランジットセンターの駐車場の増設【宇都宮】
- ・ 平石停留場周辺の仮設トイレ整備【宇都宮】
- ・ 芳賀工業団地におけるパークアンドライド駐車場への照明設置【芳賀】



▲清原地区市民センター前トランジットセンター(宇都宮)

▼芳賀工業団地トランジットセンター(芳賀)



2 主な取組の進捗

(③芳賀・宇都宮東部地域におけるバスネットワーク再編(地域公共交通利便増進事業))



芳賀町
Hagi Town



宇都宮市
Utsunomiya City

事業内容(③芳賀・宇都宮東部地域におけるバスネットワーク再編(地域公共交通利便増進事業))

- 公共交通空白・不便地域の解消を図るため、LRTの導入と合わせて、広域バス路線への影響にも配慮しながら、ライトラインや地域内交通(宇都宮市)・デマンド交通(芳賀町)と連携した幹線・支線からなる持続可能なバスネットワークを整備します。
- ライトラインのサービスレベルを踏まえ、行政が中心となり、交通事業者と協議・調整し、「地域公共交通利便増進実施計画」を策定します。

主な取組の進捗(➡:今後の方針, ★:令和6年度の主な取組)

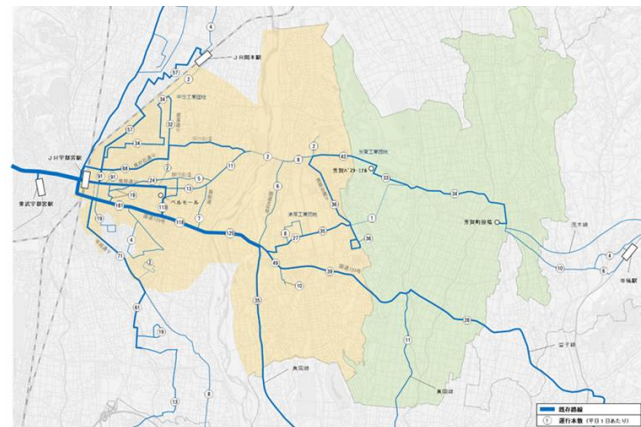
○ バス路線再編に向けた取組, 利用促進に向けた取組

- ライトラインの開業と合わせた再編後のバス路線の運行計画を取りまとめた「芳賀・宇都宮東部地域公共交通利便増進実施計画」を策定【芳賀・宇都宮】
- 広報紙やホームページ, 自治会回覧, ケーブルテレビ等での周知, 商業施設等でのオープンハウスの開催, バス停への案内掲示【芳賀・宇都宮】
- ライトラインの開業とあわせてバス路線の再編を実施【芳賀・宇都宮】
- ライトライン路線沿線の清原エリア(清原台・ゆいの杜)の住民に対し, 経路検索システム「乗ろうよ! ナビ」を動機付けとしたモビリティ・マネジメントを実施【宇都宮】
- 清原工業団地及び芳賀工業団地の従業員に対し, 「乗ろうよ! ナビ」や通勤での公共交通利用を促進するパンフレットを動機付けとしたモビリティ・マネジメントの実施【芳賀・宇都宮】

➡ 再編後の利用状況や利用者のニーズを把握するとともに, 住民や沿線企業等に対して効果的に公共交通の利用の促進を図っていく。

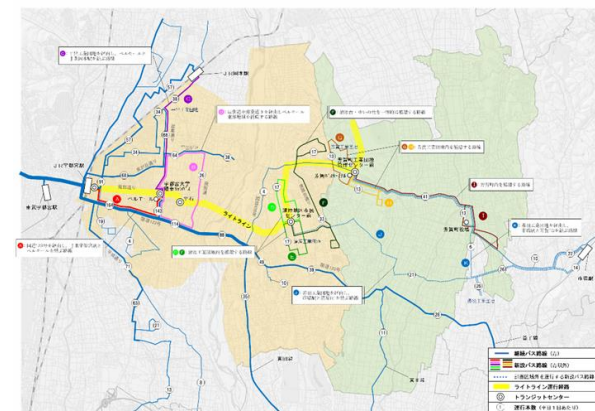
★ 利用状況などの把握・検証【芳賀・宇都宮】

- ライトライン沿線住民・企業に対するモビリティ・マネジメントの実施(実施地域の拡大)【芳賀・宇都宮】
- ライトラインーバス通学連絡定期券購入支援制度の導入【宇都宮】



▲再編前のバスネットワーク(芳賀・宇都宮)

▼再編後のバスネットワーク(芳賀・宇都宮)



2 主な取組の進捗(④地域内交通の導入)

事業内容(④地域内交通の導入)

・公共交通空白地域の解消を図るため、地域を面的にカバーする地域内交通を新たに導入します。また、既導入地区については、ライトラインやバス路線との連携の強化を図り利便性の向上を図ります。

主な取組の進捗(⇒:今後の方針, ★:令和6年度の主な取組)

- 地域内交通・デマンド交通の運行
 - ・平石・清原・石井地区での地域内交通の継続運行【宇都宮】
 - ・ふれあいタクシー「ひばり」の継続運行【芳賀町】
 - ⇒市街地部への地域内交通の更なる導入促進を図るため、**市街地部の特性に応じた運行方式や隣接地区の共同運行などについて検討**していく。
 - ★**各地域の特性を踏まえた生活交通確保に向けた検討【宇都宮】**
- 利便性向上・利用促進の取組
 - ・地域内交通の予約・配車システムの導入(R5.3~)【宇都宮】
 - ・**ライトラインー地域内交通間の乗継割引制度の導入**(R5.8)【宇都宮】
 - ・地域内交通におけるtotraの車内販売の実施(R5.4~)【宇都宮】
 - ・ライトラインやバス路線との接続強化【宇都宮】
 - ⇒持続可能な運行に向けて、移動実態や地域ニーズを踏まえながら、**運行の効率化や利用促進**を図っていく。
 - ★**・地域ニーズ等を踏まえた目的施設追加の検討【宇都宮】**
 - ・**利用促進策の実施【宇都宮】**
 - ・**企業等と連携した「予約・配車システム」の利用者向け勉強会の開催【宇都宮】**
 - ・ふれあいタクシー「ひばり」(町内便)の増便の検討【芳賀】
 - ・ふれあいタクシー「ひばり」の新規目的地として清原地区市民センター前トランジットセンターへの接続を検討【芳賀】
 - ⇒**持続可能な運行や町外への移動需要に対応**していく。
 - ★**・ふれあいタクシー「ひばり」(町内便)を1台増便(R6.4~)【芳賀】**
 - ・**清原地区市民センター前トランジットセンターを新規目的地として追加(R6.4~)【芳賀】**
 - ・**町北部エリアと芳賀工業団地トランジットセンターを結ぶ無料バスの運行(実証実験(R6.4~)【芳賀】**

誰でも簡単に使えます!
※下記はデマンド方式の地域内交通の場合です。

①ログインする



スマートフォンやパソコンでインターネット上の予約アプリのURLにアクセスし、ログインします。(初回は登録が必要です)

②予約する



日時や行き先などを入力し予約します。(電話予約も可能です)予約内容や乗り合い人数はいつでも確認できます。

③乗車する



当日の予約した時間に、地域内交通がご自宅まで迎えに来ます。

▲ 地域内交通 予約・配車システム(宇都宮)

▼ ふれあいタクシー「ひばり」(広報誌)(芳賀)

4月1日~
運行サービスを拡充します
ふれあいタクシー ひばり



1 清原地区市民センター前トランジットセンターへの乗り入れ開始

ふれあいタクシー「ひばり」は、4月1日(月)から清原地区市民センター前トランジットセンターへの乗り入れを開始します。市街地部と隣接地区の共同運行などについて検討していきます。

2 町北部エリアと芳賀工業団地トランジットセンターを結ぶ無料バスの運行(実証実験)

町北部エリアと芳賀工業団地トランジットセンターを結ぶ無料バスの運行(実証実験)を開始します。町北部エリアと芳賀工業団地トランジットセンターを結ぶ無料バスの運行(実証実験)を開始します。

3 利用したい乗客の予約方法

4 乗車

5 目的地で降車

事前登録完了

お問い合わせ先

芳賀町 企画課 電話 028(677)2323

2 主な取組の進捗(⑤ICカードの導入)



事業内容(⑤ICカードの導入)

- 公共交通の乗り継ぎ円滑化や利便性向上のため、鉄道やライトライン、バス、地域内交通において、乗降時に機器にかざすだけで乗り降りができるICカード「地域連携ICカード」を導入します。
- ICカードの導入とあわせて、「バスの中乗り前降りへの改善」の実現により、利用者の利便性向上・乗降時間短縮を図るとともに、公共交通を乗り継ぐ際の運賃を割り引く「乗り継ぎ割引」や路線バスの運賃に上限を設定する「上限運賃制度」などにより、公共交通利用者の運賃負担の軽減を図ります。

主な取組の進捗(➡:今後の方針, ★:令和6年度の主な取組)

○ ICカードの導入

- ライトライン(R5.8~)【芳賀・宇都宮】(totra発行枚数:162,498枚(R6.3末時点))
- totraの普及促進に向けた地域内交通の車内販売の実施(R5.4), 小学生への配布(R6.3)
- 販売場所の拡大(ライトライン駅東・車両2か所, 観光案内所)
 - ライトラインにおけるICカード決済率:91.2%(R6.3末時点)
 - バスにおけるICカード決済率:85.3%(R6.3末時点)
 - 地域内交通におけるICカード決済率:約60%(R5.12末時点)

➡ 引き続き、ICカードtotraの普及促進に努めていく。

- ★ 市内小学生へのtotra配布【宇都宮】
 - 町内全小中学生を対象としたtotraの配布【芳賀】
 - 地域内交通におけるtotraの車内販売【宇都宮】

○ ICカードの利活用(運賃負担軽減策等)

- バスと地域内交通の乗継割引制度, ライトラインとバスと地域内交通の乗継割引制度(R5.8~)(適用件数:102,207件(R6.3末時点))
- バスの上限運賃制度(適用件数:343,862件)
- 70歳以上の市民を対象に福祉ポイント(10,000P/年)を付与【宇都宮】(付与人数:31,714人(R5年度))
 - ➡ 更なる利便性向上に向けて、交通ICカードシステムを活用したサービスの充実を図っていく。
- ★ バスからバスへの乗継割引制度の導入【宇都宮】
 - 「どこから乗ってもどこまで行っても片道500円以内」の実現に向けた検討【宇都宮】



▲乗継割引制度(イメージ)(芳賀・宇都宮)

2 主な取組の進捗(⑥モビリティマネジメントの実施)



事業内容(⑥モビリティマネジメントの実施)

- 行政や交通事業者、地域住民・企業等が連携し、引き続き、様々な機会を捉えて意識啓発を行い、自動車から公共交通利用への転換を促進します。
- 公共交通の案内情報の充実や低廉な運賃設定など、運行サービスの質の向上により、誰もが公共交通を利用しやすい環境を整備し、効果的なモビリティ・マネジメント(公共交通利用等への意識転換策)を実施します。

主な取組の進捗(➡:今後の方針, ★:令和6年度の主な取組)

○ 住民MMの取組

- 広報紙やホームページ等を活用した、公共交通に関する情報の積極的な周知【芳賀・宇都宮】
- ライトライン路線沿線の清原エリア(清原台・ゆいの杜)の住民に対し、経路検索システム「乗ろうよ！ナビ」を動機付けとしたモビリティ・マネジメントを実施【宇都宮】
- バス路線マップの作成・配布(H27～)【芳賀・宇都宮】
 - ➡ 引き続き、住民に対して**効果的に公共交通の利用促進**を図っていく。
 - ★ ライトライン沿線住民に対するモビリティ・マネジメントの実施(実施地域の拡大)(再掲)【芳賀・宇都宮】
 - バス路線マップの作成【芳賀・宇都宮】

○ 企業MMの取組

- エコ通勤普及促進事業の実施(国認証制度の新規取得企業数:19社)【芳賀・宇都宮】
 - ➡ 引き続き、**市町内企業のエコ通勤に対する理解・促進**を図っていく。
 - ★ 足利銀行や関東自動車、栃木県、市町関係課と連携し市町内に広く周知
- 清原工業団地及び芳賀工業団地にある従業員に対し、「乗ろうよ！ナビ」や通勤での公共交通利用を促進するパンフレットを動機付けとしたモビリティ・マネジメントの実施【芳賀・宇都宮】
 - ➡ 引き続き、**企業に対して効果的に公共交通の利用促進**を図っていく。
 - ★ ライトライン沿線企業に対するモビリティ・マネジメントの実施(実施地域の拡大)(再掲)【芳賀・宇都宮】

LRT・バス経路検索		公共交通との比較	
← 14:34発・15:19着 (45分) 490円 ※totraを利用してLRTとバスを乗り継ぐと、表示金額から100円割引されます。		開業・再編 前	開業・再編 後
14:34発	宇都宮駅東口	所要時間	53分 → 49分
14:59着	宇都宮ライトレール 芳賀・清原工業団地行き 25分 300円 / 8,200m	料金	700円 → 490円
14:59発	清原地区市民センター前	※totraを利用してLRTとバスを乗り継ぐと、表示金額から100円割引されます。	
15:02着	清原地区市民センター前 (バス)	自家用車との比較	
15:05発	清原地区市民センター前 (バス)	クルマ	LRT・バス ルート
歩行 3分 / 30m		CO2排出量	1,508g → 442g
バス利用 清原地区市民センター前 (バス) 行き		消費カロリー	35kcal → 106kcal

- ▲【乗ろうよ！ナビ】(宇都宮)
- ▼エコ通勤インセンティブ(ラッピングバス)
(芳賀・宇都宮)





2 主な取組の進捗(⑥モビリティマネジメントの実施)

事業内容(⑥モビリティマネジメントの実施)

- 行政や交通事業者、地域住民・企業等が連携し、引き続き、様々な機会を捉えて意識啓発を行い、自動車から公共交通利用への転換を促進します。
- 公共交通の案内情報の充実や低廉な運賃設定など、運行サービスの質の向上により、誰もが公共交通を利用しやすい環境を整備し、効果的なモビリティ・マネジメント(公共交通利用等への意識転換策)を実施します。

主な取組の進捗(➡:今後の方針, ★:令和6年度の主な取組)

○ 学校MMの取組

- 市内在住の小学生を対象とした小児用totraの配付【宇都宮】
- 町内全小中学生を対象としたtotraの配付の検討【芳賀】
- 新中学1年生を対象としたtotraの配付, 配付と合わせた出前講座の実施【宇都宮】
- ライトライン沿線の高校と連携した公共交通利用促進リーフレットの作成・配布【宇都宮】
- 中学1年生及び小学3年生を対象としたLRT事業や利用方法等に関する授業の実施(はがまるふさと大学)【芳賀】
- ライトライン沿線の小中学生を対象としたライトライン乗り方教室の実施【宇都宮】
- 小学生のバスの乗り方教室を開催(H27~)【芳賀・宇都宮】
- 子どもから高齢者等を対象とした地域内交通の乗り方説明会の開催【宇都宮】

➡ 引き続き, **若年層の公共交通の利用促進**を図っていく。

- ★ 市内在住の小学生を対象とした小児用totraの配付【宇都宮】
- ★ 町内全小中学生を対象としたtotraの配布【芳賀】
- ★ ライトラインバス通学連絡定期券購入支援制度の導入(再掲)【宇都宮】
- ★ ライトライン沿線の学校と連携した利用促進策の検討・実施【宇都宮】
- ★ 校外学習等に対するライトライン・バス運賃補助(小学生)【宇都宮】
- ★ 保育園等ライトライン活用への補助【宇都宮】



▲小児用totra配布のチラシ(宇都宮)

▼乗り方教室の状況(芳賀・宇都宮)



3 現行計画の目標指標の達成状況(総括)

目標指標		計画策定時	目標値(令和6年度)	最新数値(令和5年度)	達成率
公共交通の利用者数		1,557万人／年 (平成25年度)	2,037万人／年	1,561人／年	76.6%
公共交通のカバー率 (面積比)		70.5% (平成27年度)	97.4%	97.2% (ライトライン導入後の数値)	99.8%
公共交通に対する満足度	宇都宮市	37.9% (平成26年度)	49.4%	51.4% (公共交通ネットワークに対する満足度)	104.1%
	芳賀町	55.4% (平成25～27年度の平均)	62.5%	41.4%	66.2%
計画区域従業員人数		10万3千人 (平成27年度)	10万3千人	11万1千人 (令和3年度実績)	107.8%

3 目標指標の評価①

(駅東側エリアの公共交通の利用者数)



芳賀町
Haga Town



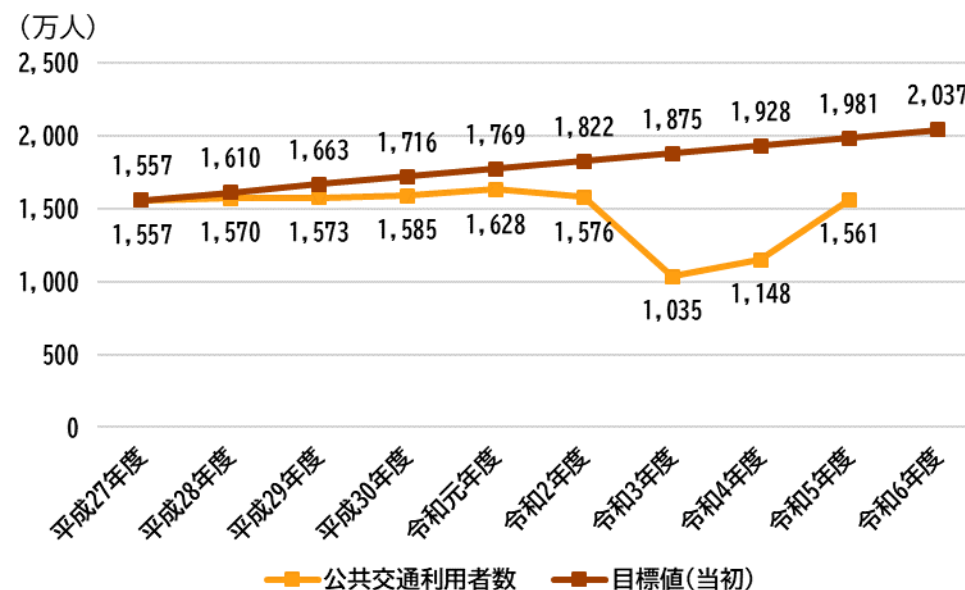
宇都宮市
Utsunomiya City

- ・「公共交通の利用者数」は、コロナ禍以前は、公共交通ネットワークの充実や各種モビリティ・マネジメント事業に取り組んできたことなどから微増傾向にあったところ。
- ・ コロナ流行の影響により利用者数は大きく減少したが、令和5年5月のコロナの5類移行、令和5年8月のライトラインの開業やバス路線の再編、運賃負担軽減策サービスの充実により、直近では回復傾向にある。

【目標指標の達成状況】

計画策定時 (平成25年度)	目標値 (令和6年度)	最新数値 (令和5年度)	達成率
1,557万人／年	2,037万人／年	1,561万人／年	76.6%

【公共交通の利用者数の推移】



3 現行計画の目標指標の評価② (駅東側エリアの公共交通のカバー率(面積比))

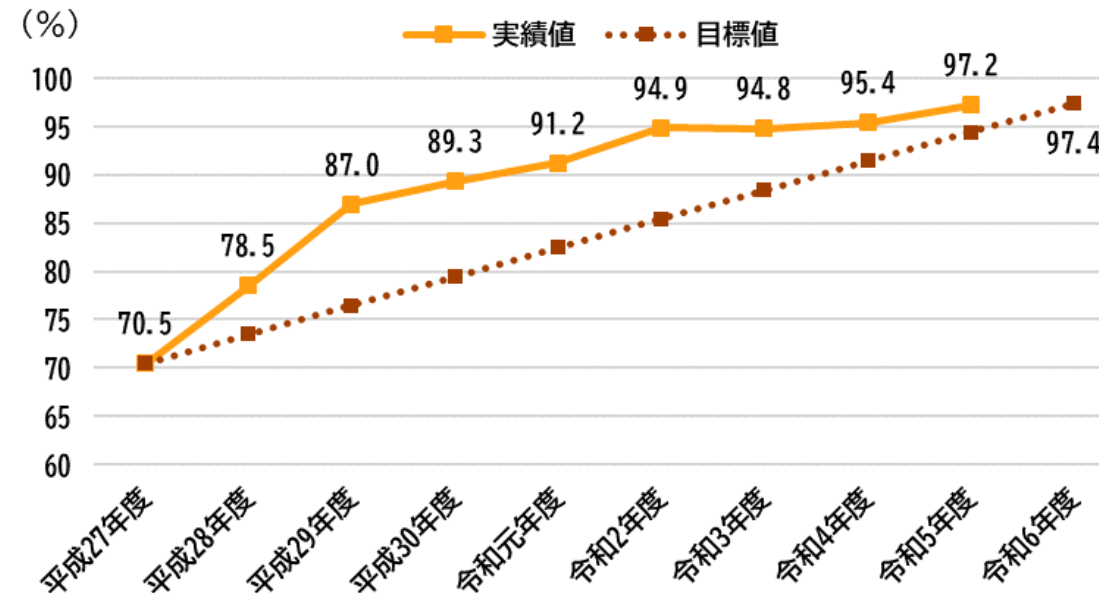


- ・「公共交通のカバー率(面積比)」は、宇都宮市においては平成27年度以後、地域内交通の導入により年々上昇してきたところであり、芳賀町は町内全域にデマンド交通を導入することでカバー率100%を達成していることに加え、令和5年8月のライトライン開業やバス路線の再編を行ったことで、目標値をほぼ達成している。

【目標指標の達成状況】

計画策定時 (平成25年度)	目標値 (令和6年度)	最新数値 (令和5年度)	達成率
70.5%	97.4%	97.2%	99.8%

【公共交通のカバー率(面積比)の推移】



3 現行計画の目標指標の評価③

(駅東側エリアの公共交通に対する満足度)



芳賀町
Haga Town



宇都宮市
Utsunomiya City

- ・「公共交通に対する満足度」は、ライトラインの導入、バス路線の再編などの公共交通ネットワークの構築と合わせて、ライトライン-バス-地域内交通間の乗継割引制度の導入などの利便性向上策に取り組んだことから、宇都宮市・芳賀町ともに前年に比べ、上昇しているところ。

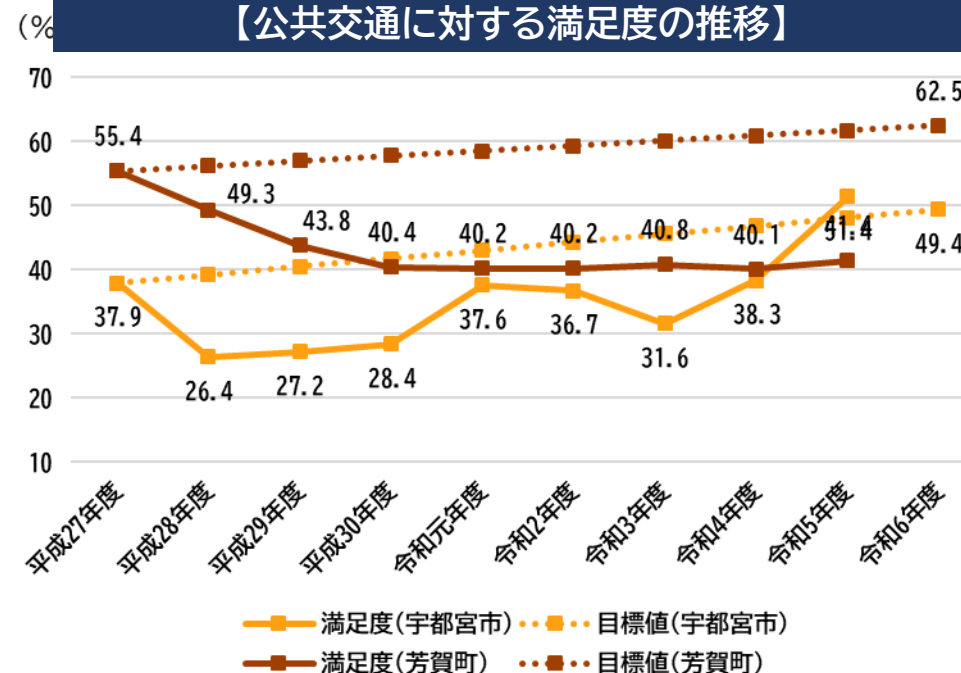
【目標指標の達成状況】

計画策定時(H27年度)	目標値(R6年度)	最新数値(R5年度)	達成率
宇都宮市:37.9% 芳賀町:55.4%	宇都宮市:49.4% 芳賀町:62.5%	宇都宮市:51.4%(※) 芳賀町:41.4%	宇都宮市:104.1% 芳賀町: 66.2%

※ 令和4年度以前は、宇都宮市世論調査において「公共交通の充実に向けた取組に対する満足度」を指標としていたが、令和5年度は、調査内容の見直しに伴い「公共交通ネットワーク充実に対する満足度」を指標として評価。

<参考>R4年度の「公共交通ネットワーク充実に対する満足度」は、32.0%

【公共交通に対する満足度の推移】



3 現行計画の目標指標の評価④(駅東側エリアの従業人口)



- ・「計画区域従業人口」は、目標値を上回っている状況。平成27年度からの上昇要因としては、景気拡大のほか、駅東側でのライトライン開業により、公共交通ネットワークが充実することへの期待感の高まりも含まれているものと思料される。

【目標指標の達成状況】

計画策定時 (H27年度)	目標値 (R6年度)	最新数値 (R5年度)	達成率
10万3千人	10万3千人	11万1千人 (令和3年度実績)	107.8%

【計画区域従業人口の推移】

